



11月も半ばを過ぎました。しばらく暖かい日が続きましたが、また寒くなってきましたね。いよいよ冬に向かって季節が動いているのでしょうか。健康管理をしっかりと行い、毎日を元気で楽しく過ごしたいものです。

インフルエンザの予防接種をしている子どももいます。予防接種をしてもインフルエンザにかかることはありますが、重症化を防ぐことができます。重症化すると命に関わったり、インフルエンザ脳症になったりすることもあります。重症化を防ぐ上で予防接種は有効です。医療機関によっては、予約が必要な場合もありますので、予防接種を受ける場合は事前に確認しておくとうよいと思います。

## ○ 年中組の子どもたちが櫛地区文化祭に出演しました。

18日(日)の午前中、年中組の子どもたちが櫛中学校で開催された櫛地区文化祭に出演しました。年中組の子どもたちが地域のイベントに参加するのは2回目ですが、子どもたちは堂々と元気よく発表できました。「世界がひとつになるまで」を手話を交えて歌い、「YMCA」を元気よく踊りました。踊りの終盤で突然曲が止まるというハプニングがありましたが、最後はしっかり決めてくれました。保護者の皆さんには送迎をはじめお世話になりました。ありがとうございました。



## ○ 避難訓練を行いました。

20日(火)の午前中、園の近所で火災が発生したという想定で、避難訓練を行いました。子どもたちは先生の話をよく聞いて、静かに園庭に避難することができました。保育園部の小さな子どもたちも泣いたり騒いだりせず、静かにお散歩カーや乳母車に乗って避難できました。私からは、火事が発生した時は、先生やおうちの人の話をしっかりと聞いて、安全な場所に避難するよう話をしました。



園では月に1回、いろいろな事態を想定して避難訓練を行っていますが、子どもたちも避難の仕方がずいぶんじょうずになってきました。繰り返し経験することが大切なのだ、と思いました。

## ○ 年少組の子どもたちが園外保育で育成牧場に行ってきました。

20日(火)、年少組の子どもたちがスクールバスに乗って園外保育で育成牧場(JRA宮崎育成牧場)に行ってきました。前日の雨も上がり、さわやかな秋晴れとなつて、子どもたちは笑顔で出発しました。育成牧場では、6月に園に来てくれた2頭のポニーに再会しました。その後、育成牧場で飼育している馬を見たり、園内にある遊具で楽しく遊んだり、お弁当を食べたりして、楽しく過ごしました。



## ○ 年中組の子どもたちが園外保育で宮崎駅に行ってきました。

今日22日(木)、年中組の子どもたちが園外保育でJR宮崎駅に歩いて行きました。詳細はホームページの「園長日記」と本紙次号でお知らせします。

## ○ 子どもの成長と大人の関わり方

最近、子どもたちがぐんと成長してきたように感じます。この間まで寝返りしかできなかった0歳児がいつの間にかお座りができるようになっていたり、あまり言葉が出なかった1歳児が急にあいさつができるようになったりしています。また、年少組でもバッグや手提げを自分で持ってくる子どもが増えてきましたし、年中組の子どもたちは地域のイベントで立派な発表をしてくれるようになりました。

子ども自身の成長もあると思いますが、それに加えて、保護者の皆さんや園の職員の関わりも子どもの成長に大きな影響を与えていると思います。「子どもの可能性は無限だ」という言葉を聞くことがあります。確かにそうだと思いますが、子どもたちのもつ可能性を伸ばすか伸ばさないかは、大人の関わり方が大きく影響していると思います。場合によっては、大人が子どもの限界を決めてしまっていることがあると思います。「うちの子にはこれはできない」「どうせこれは無理だ」「これはまださせなくてよい」……。子どもは簡単なことは当然できますが、簡単すぎると興味はわきませんし、喜びもありません。一方、ちょっと難しそうだと、やってみるとできそうなことには、大人の関わり方次第で興味をもち、できるようになろうと自ら挑戦するようになります。すぐにはできないけれど、繰り返しやっていく中で、できるようになる。やめそうになった時に大人が励ましてあげたり、ちょっと手を貸してあげたりすると、子どものやる気は継続し、結果としてできるようになる。できると子どもは達成感を味わうことができ、自分に自信をもつことができます。もし、その時できなくても「もう少し大きくなったら、またやってみようね」など次につながる言葉がけをして子どもの気持ちを前向きにさせてあげると、子どもの挫折感を和らげ、「よし、次はがんばろう」という前向きの気持ちを引き出すこともできます。

「子どもがしたいこと・できること」だけをさせていれば、それはそれでよいのかもしれませんが、子どものよりよい成長を考えれば、子どもの日頃の様子を見ながら、時にはあえて少し高い目標を子どもに提示して、それに向かわせることも必要だと思います。例えば、スプーンや箸の持ち方や使い方、靴の履き方や脱ぎ方、抱っこをせがまずに少し長く自分で歩くこと、自分が使ったおもちゃの後片付けなど。大人の関わり方次第で子どもの成長は大きく違ってくると思います。自立心や根気強さなど、心の成長を促す上でも大切なことだと思いますが、いかがでしょうか。

## ○ お願いです。

保護者の皆さんにお願いです。

- ① 降園時、自家用車に乗るまで子どもから目を離さないでください。できれば手をつないでください。特に、F駐車場周辺は道路が狭いので、交通事故防止の観点からお気を付けてください。

また、F駐車場に駐車する際、車体が駐車場から道路にはみ出さないようにお願いします。大きな車両の場合は、道路に引いてある路側帯からはみ出さないようにしてください。道路を走行する自動車が接触する恐れがあります。

- ② 保育園部の保護者の皆さん、駐車場から園舎に入る門の上の鍵を必ずかけてください。幼稚園部の保護者の皆さん、園庭のゲートの上の鍵を必ずかけてください。子どもたちが門やゲートを開ける可能性がありますので、よろしくお願いします。
- ③ 保護者の会から「運動会」と「ハロウィンパーティー」についてのアンケートが出されています。30日までにインターネットで回答、または回答用紙をアンケート回収ボックスに入れてください。